

令和 7 年 2 月 5 日
中国 総合 通信 局

高専のアイデアが満載！ 「ICT 研究開発支援セミナー」を開催 ～高専の力で地域孝^{コウ}行^{セン}せん？～

中国総合通信局（局長：梅村 研）は、一般社団法人電子情報通信学会中国支部（支部長：石田 賢治）、中国情報通信懇談会（会長：芦谷 茂）及び中国地域 ICT 産学官連携フォーラム（会長：相原 玲二）との共催により、ICT 研究開発支援セミナーを開催します。

本セミナーでは、激甚化する災害に対応するため、能登半島地震でも注目された NTN（非地上系ネットワーク）通信の活用について講演いただくほか、地域に根ざした研究・開発・実践を行っている高等専門学校の持つ技術や ICT ソリューションを、地域課題等の解決に活かすため、高専生が研究成果等を発表します。

1 日時

令和 7 年 2 月 27 日（木）13 時 30 分から 16 時 20 分

2 開催方法

オンライン：Zoom

（申し込みをいただいた方へは、後日、メールで URL をお知らせします。）

3 プログラム

(1) 基調講演

演題：災害センシングネットワークにおける NTN 活用の検討

講師：広島市立大学大学院 情報科学研究科情報工学専攻 教授 西 正博 氏

(2) 高等専門学校生による ICT ソリューションの発表（順不同）

米子工業高等専門学校（鳥取県）、松江工業高等専門学校（島根県）、

津山工業高等専門学校（岡山県）、広島商船高等専門学校（広島県）、

呉工業高等専門学校（広島県）、宇部工業高等専門学校（山口県）、

大島商船高等専門学校（山口県）

発表時間、発表内容等は、案内チラシ（PDF）のとおり。

4 対象・定員等

(1) 対象

ICT の利活用に興味がある企業、研究機関、地方公共団体、一般・学生の方など、どなたでも参加できます（参加費無料）。

(2) 定員

オンラインでの聴講：制限無し（事前に参加申込をお願いします）

5 共催・後援

共催：総務省中国総合通信局、一般社団法人電子情報通信学会中国支部、
中国情報通信懇談会、中国地域 ICT 産学官連携フォーラム

後援：国立研究開発法人情報通信研究機構

独立行政法人国立高等学校専門機構

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

公益財団法人鳥取県産業振興機構、公益財団法人しまね産業振興財団、

公益財団法人岡山県産業振興財団、公益財団法人ひろしま産業振興機構、

公益財団法人やまぐち産業振興財団

6 参加申込方法等

(1) 申込方法

以下の申し込み専用フォームからお申し込みください。

【Microsoft Forms】 (<https://forms.office.com/r/MgwEnNKxj2?origin=lprLink>)



(2) 申込期限

令和7年2月26日(水) 17時まで

注1：参加をお申込みいただいた方には、セミナー開催前日までに接続 URL 等をお知らせします。

注2：参加申込に際しお知らせいただいた個人情報につきましては、本セミナーの参加申込みの確認、緊急の連絡及び今後の当局開催のセミナー等のお知らせのみに使用します。

7 お問い合わせ先

中国総合通信局 情報通信連携推進課 連携推進担当

電話：082-222-3481

メール：renkei-chugoku/atmark/soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

連絡先：情報通信部 情報通信連携推進課
畠山課長、國本上席企画監理官
電話：(082) 222-3408

連絡先：無線通信部 電波利用企画課
蔵田課長、中矢課長補佐
電話：(082) 222-3355

【ICT研究開発支援セミナー】

コウセン
～高専の力で地域孝行せん？～

お申込み

申込締切：

2月26日(水)まで



2/27 (THU)
13:30~16:20

オンライン開催(Zoom)

参加無料

内容

13:35~14:05 基調講演

講師：西 正博 氏 (広島市立大学大学院 情報科学研究科情報工学専攻 教授)

演題：災害センシングネットワークにおけるNTN活用の検討

近年、自然災害の影響により、災害時の迅速な情報収集の重要性が高まっています。その中で、NTN（非地上系ネットワーク）は、地上インフラではカバーしきれない広範囲なデータ収集や通信を可能にするため、高く注目されています。本講演では、約10年間広島の土砂災害に関するセンシングを研究した事例から、NTNを活用した検討結果についてお話しします。

14:10~16:20 ICTソリューションの発表

発表者：中国地域の各高専生

地域に根ざした研究・開発・実践を行っている高等専門学校が持つ技術やICTソリューションを、中国地域の地域課題を解決に活かせられないか。高専生が企業や大学、自治体等に向け、これまでの研究成果等を発表し、高専の力で地域孝行にチャレンジします！

お問合せ

総務省 中国総合通信局 情報通信部情報通信連携推進課

TEL：082-222-3429（平日8:30~17:15）

高等専門学校生による プレゼンテーションプログラム

| 時間 | 学校名 | 発表テーマ・概要 |
|---------------------|----------------|---|
| 14:10 ～ 14:25 | 米子工業 高等専門学校 | 【ドローンによる有害鳥類撃退システムの開発】 私たちの地域で問題となっているカラス等の鳥類による農作物被害を減らすため「深層学習を用いた物体検出」と鳥類威嚇に効果的な「ドローン」を連動させてカラスを追い払うシステムを開発する。 |
| 14:27 ～ 14:42 | 松江工業 高等専門学校 | 【土壌センサと無線通信を組み合わせた遠隔モニタリングシステム－バイオ炭治郎－】 島根県安来市が活用をすすめている地上への炭素固定が可能な土壌改良剤「バイオ炭」を利用した耕作地への影響を遠隔でモニタリングするためのシステム |
| 14:44 ～ 14:59 | 津山工業 高等専門学校 | 【ミニトマトスマート農業システムの運用・管理及び改良】 高価なスマート農業用ツールではなく、安価で簡単に収穫量や成長記録を記録できるシステムを開発 |
| 15:01 ～ 15:16 | 広島商船 高等専門学校 | 【きれいな水を守りたい！浄化槽DXによる人手不足の解消・維持管理の効率化】 個々の浄化槽の維持管理に必要な情報をデジタル化（IoT化・DX化）して、維持管理業務の効率化を図る。 |
| 15:18 ～ 15:33 | 呉工業 高等専門学校 | 【300GHz帯ペンシルビーム走査アンテナの研究】 Beyond 5Gの利用周波数として検討されている300GHz帯で、基地局を目的としたビーム走査アンテナを設計した。 |
| 15:35 ～ 15:50 | 宇部工業 高等専門学校 | 【広告効果測定システムの開発】 公共のバス等において車内の広告の掲載効果を測定するため、広告を見ている人を検知するシステムを開発 |
| 15:52 ～ 16:07 | 大島商船 高等専門学校 | 【自動追尾ビームアンテナを用いた水中ドローンによるニホンアワサングの遠隔観察】 Wi-FiとSub-GHzの二種類の電波規格を用い、リアルタイムで陸上からアワサングの生態を観察するシステムを構築する。 |

※記載の時間は、進行により多少前後することがございます。